

事業継続地図

準備編

Version 1.0

2010/ 8/29

目 次

1	事業継続地図（BCMap）とは	3
2	BCMap の動作に必要な環境	5
3	BCMap のインストール	7
4	拠点・要員情報のテスト	12
5	サーバ設定	15
6	データの登録	20
7	住所補正	22
8	TruwView の操作	24
9	アンケート文の準備	27
10	描画設定	29
11	大規模試験	33
12	維持管理	34
13	機能の紹介	38
14	備考	39
15	ヘルプ	41

別冊 緊急時操作編

- 1 要員への連絡..... 別冊 p 2
 - (ア) BCMaP の起動 別冊 p 2
 - (イ) アンケート回数の初期化 別冊 p 2
 - (ウ) アンケート内容の確認 別冊 p 3
 - (エ) 自分の携帯に試験送信 別冊 p 3
 - (オ) アンケート応答確認 別冊 p 3
 - (カ) 同報メール発信 別冊 p 3
- 2 アンケート集計..... 別冊 p 4
 - (ア) 応答集計..... 別冊 p 4
 - (イ) 地図作成..... 別冊 p 4
 - (ウ) 地図印刷..... 別冊 p 5
 - (エ) アンケート結果で並べ替え 別冊 p 5
 - (オ) 並びを戻す 別冊 p 5
- 3 参集指示..... 別冊 p 6
 - (ア) 既定の場所に参集指示 別冊 p 6
 - (イ) 拠点 A に近い要員に参集指示..... 別冊 p 6
 - (ウ) 要員 B に近い要員に救援指示..... 別冊 p 7
 - (エ) 全要員にメール送信 別冊 p 8
 - (オ) 検索機能..... 別冊 p 8
 - (カ) 座標から地図を表示 別冊 p 8
 - (キ) 地図からメール発信 別冊 p 8

1 事業継続地図 (BCMap) とは

(ア) BCMap の概要

事業継続地図(BCMap)は事業継続のために役立つ情報を短時間で収集し、地図上に表現するソフトウェアです。

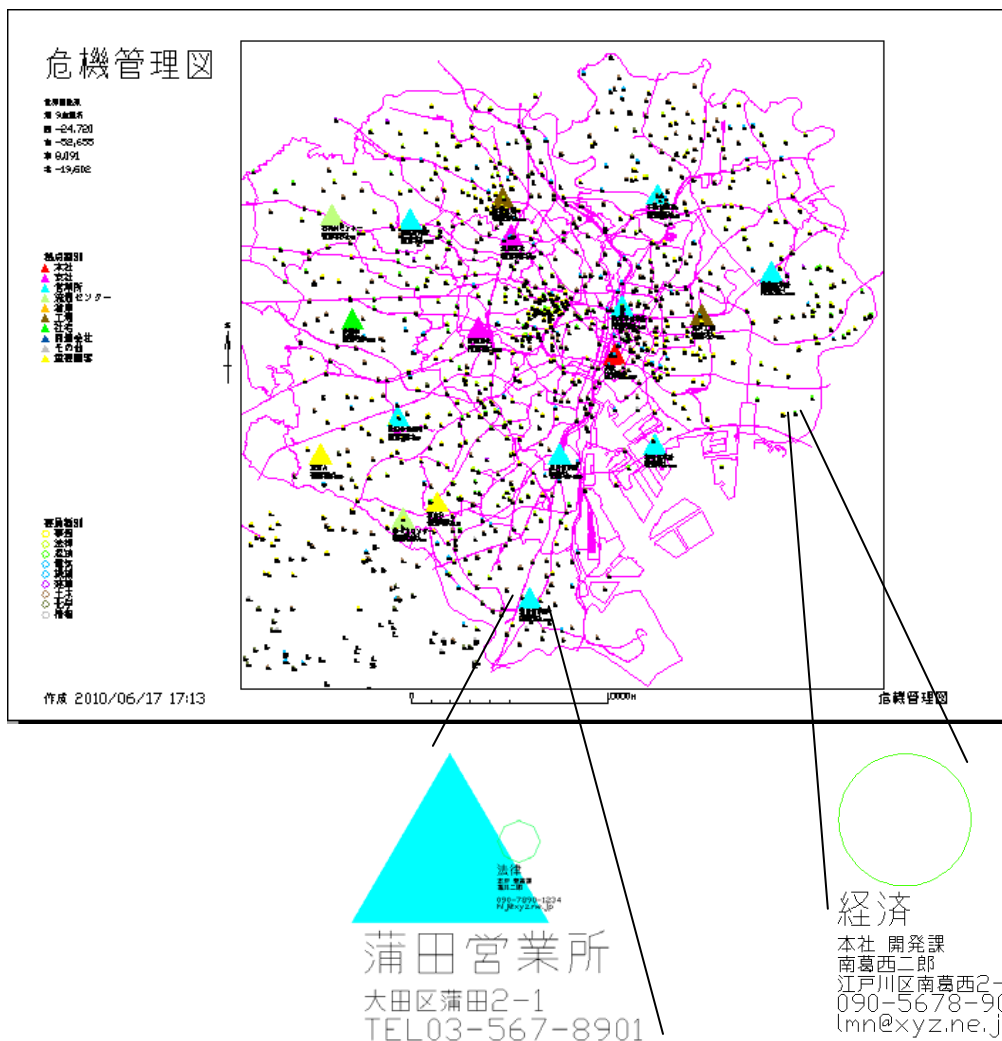
要員の位置は登録情報だけでなく携帯電話のGPSを活用した位置情報を提供します。またアンケート機能は安否情報だけでなく様々な情報を短時間に集約し、地図上に表現します。

さらに各拠点に近い要員を抽出する機能を使い、必要な要員を短時間で集める事ができるため、

災害などで交通機関が途絶した場合でも、迅速に人を集め事業を支援できます。

要員への一斉連絡も可能です、短時間で様々な指示を出せるのもBCMapの特徴です。

(イ) BCMap の作成例



(ウ) 例えばこんな使い方

災害時、社員に安否確認アンケートを発信

救援必要という応答が3人

3人の近くにいる社員にメールで救援を指示、メールには地図のURLも添付。

災害時、社員に最も近い拠点に急行するよう指示。各拠点の被害状況を迅速に把握、被害箇所を地図上に表示し対策会議資料を作成。

災害時、水道の状況を知らせるようアンケートで発信。

断水地域を地図上に表示し、損傷箇所を特定、給水車も迅速に手配。

伝染病拡大時、社員・家族の感染状況を迅速に集計。

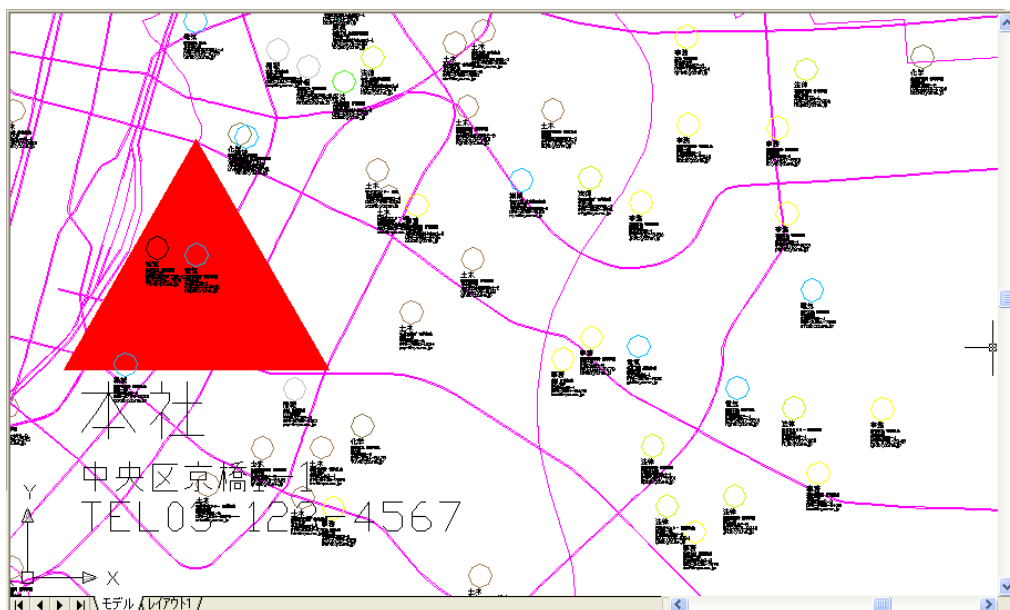
出勤可能人員を短時間で把握、刻々と変化する状況を把握。

営業所の警報機が作動、近くの社員が急行。現金の盗難が確認されたので、他の営業所から運転資金を調達。

災害時、社員に同業者の工場の様子をアンケート。

被害の少ない工場を見つけ、OEMの交渉を迅速に進める。

状況によって質問は変わりますが、適確な質問を発信すれば、有益な情報が地図の形で表現されます。早く正確な情報を地図の形で得ることが事業継続につながります。



今、本社の周辺に誰がいるのか、簡単にわかります。

2 BMap の動作に必要な環境

(ア) BMap をインストールするマシンの要件

この章から「5 サーバの設定」まではコンピュータの技術的な設定です。情報システムの管理部門とよく相談してください。

BMap.exe はスペックの低いマシンでも動作しますが、Internet Explorer のバージョン 6 以上が必要です。地図を表示するため TrueView (AutoDesk 社) の動作する環境が必要です。TrueView 2011 の要件を表に示します。

TrueView2011 の要件

OS	Windows Vista (Ultimate、Enterprise、Business、Home Premium) SP1 以降 日本語版 Windows XP (Professional、 Home) SP2 以降 日本語版 Windows 7 については未発表 Microsoft .NET Framework 3.5 (SP1 以降) Microsoft DirectX 事前インストール
CPU	Intel Pentium 4 または AMD Athlon デュアルコアプロセッサ 1.6 GHz 以上 (Vista 使用時 Intel Pentium 4 または AMD Athlon デュアルコア 3.0 GHz 以上)
メモリ	512MB (Vista 使用時 1GB)
ディスク空き容量	地図データが大きいので数ギガバイト必要
ディスプレイ	1024 × 768 True Color
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0 以降
周辺機器	マイクロソフト社製マウスまたは互換製品

古い TrueView や VoloView が入手できれば、スペックの低いマシンでも動作します。

(f) メール環境の要件

BCMap 専用のメールアドレスが必要です。

BCMap でメールを受信できる環境が必要です。

BCMap で大量のメールを発信できる環境が必要です。

(g) Web サーバの要件

BCMap は要員へのアンケート機能を持っていますが、質問の表示にはホームページを利用しています。BCMap のデータが置けるホームページ領域が必要です。

ホームページを格納している Web サーバで perl が実行できること。

詳細は Web サーバの管理者に確認してください。もし、要件を満たしていないようなら新たに Web サーバを探す必要があります。

要件を満たす無料の Web サーバもありますが、事業継続の視点から災害に強い Web サーバをお選びください。

(h) FTP サーバの要件

Web サーバへ FTP でデータを転送できること。

Web サーバから FTP でデータを取得できること。

3 BMap のインストール

(ア) インストール時に用意するもの

起動用のパスワードを決めておいて下さい。

メールの送信サーバ名、ID、パスワード、ポート

メールの受信サーバ名、ID、パスワード、ポート、形式(POP3、IMAP4)

Web サーバの BMap 領域の URL

FTP サーバのサーバ名、ID、パスワード、フォルダ名、プロキシ設定

(イ) BMap の解凍

BCM.exe を実行すると自己解凍が始まります。

解凍先は Windows2000,Xp なら

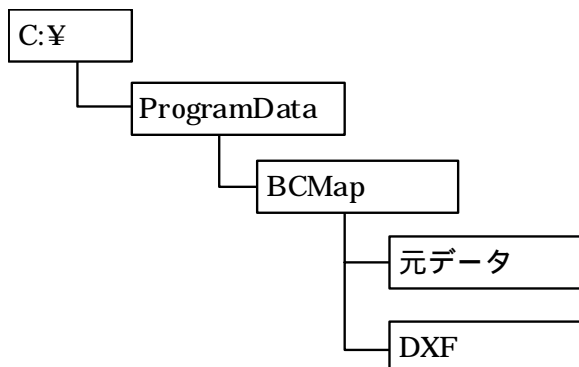
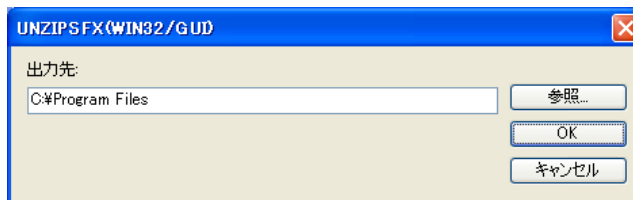
C:\Program Files、

Vista,Windows 7 なら

C:\ProgramData を指定します。

もし解凍先を間違えた時は

41 ページ 15 -(ア)。



(ウ) パスワードの設定

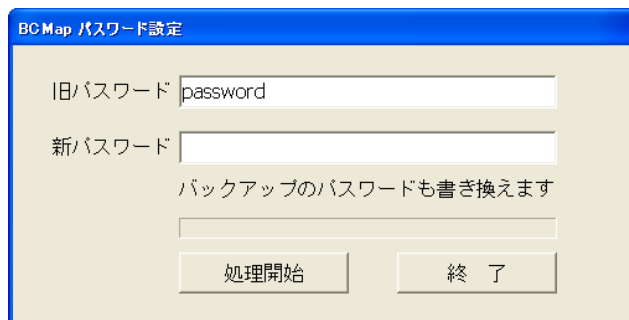
最初にパスワード設定のため BCMPass.exe を起動します。

旧パスワードに「password」と設定、

新パスワードに独自のパスワードを設定して下さい。

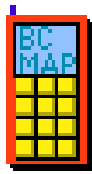
「処理開始」を選択すると新しいパスワードが有効になります。

パスワードの変更が出来ないときは 41 ページ 15- (イ)



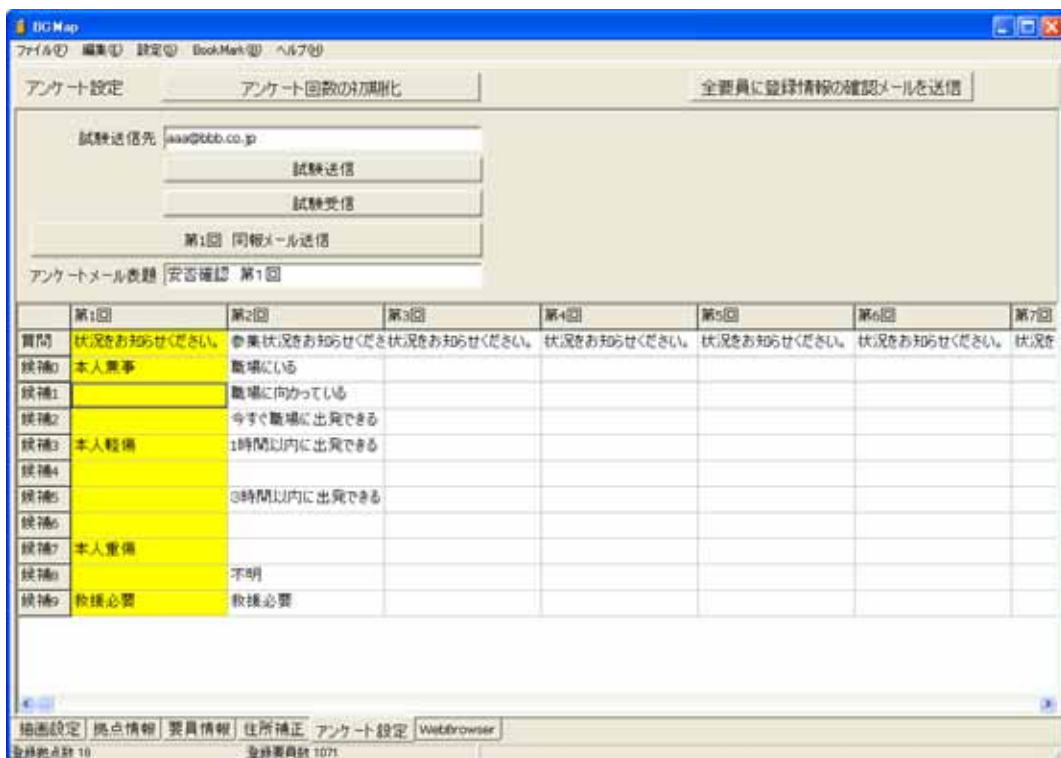
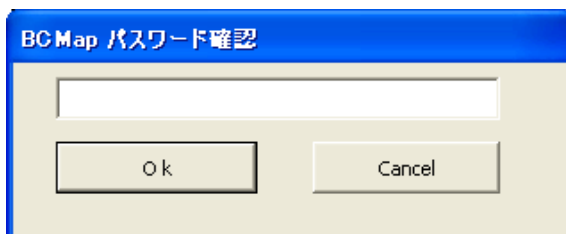
(I) アイコンの登録

BCMap.exe のショートカットを作成しデスクトップやメニューに置いて下さい。



(オ) BCMap の起動

BCMap.exe を起動します。パスワード確認画面が出たら、事前に設定したパスワードで起動します。



起動できない時は 41 ページ 15-(ウ)

(カ) 地図データのダウンロード

地図データは「メニュー」の「BookMark」の「地図データの入手」を選択し、国土地理院の基盤地図情報ダウンロードサービスから入手します。

ここでセキュリティソフトから警告が出ても続行して構いません。



ダウンロードサービスのページが表示されたら「JPGIS 2.0 (GML) 形式」を選択。2万5千分の1のデータは国内全地域提供されています。また2500分の1のデータが一部の地域で提供されています。拠点や要員の配置から必要な範囲のデータを選択してください。

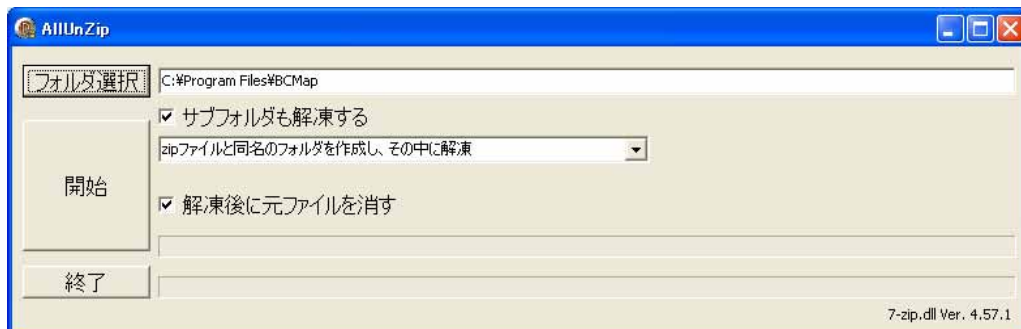
データは「BCMap¥元データ」フォルダに保存します。

等高線、標高点、標高メッシュは描画しません、ダウンロードは不要です。

ダウンロードサービスの画面が出ないときは41 ページ 15 -(I)

(キ) 地図データの解凍

地図データが揃ったら、「メニュー」の「設定」の「AllUnZip」を選択。

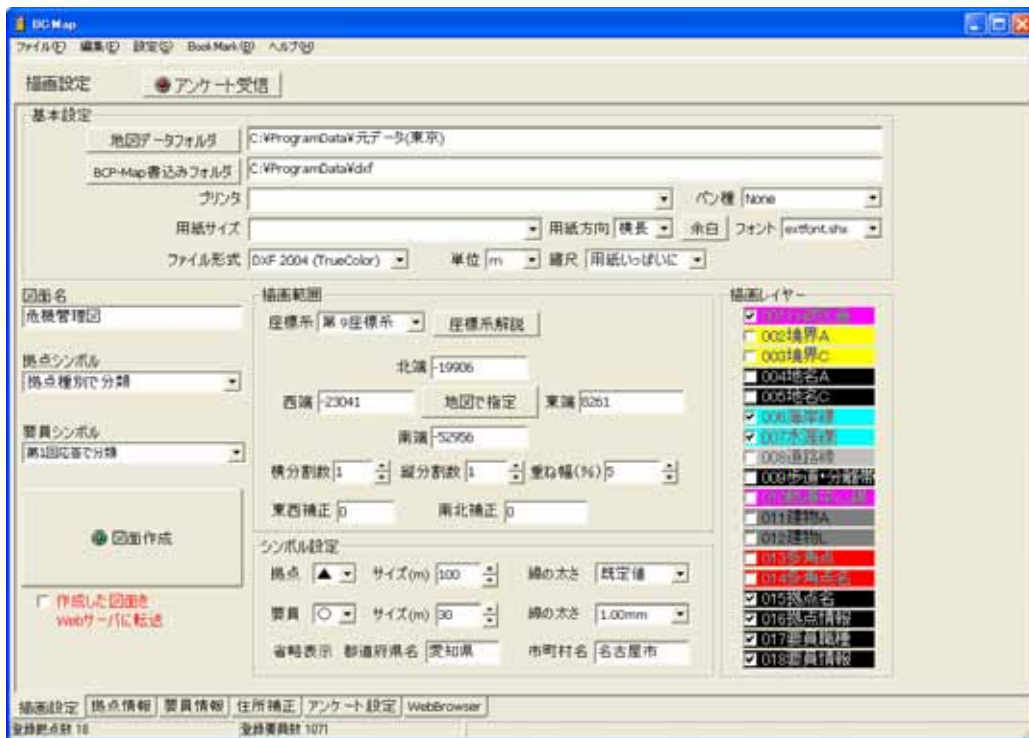


「開始」を選ぶと地図データが解凍されます。

解凍できない場合は41 ページ 15 -(オ)

(7) 動作確認

BCMap の画面に戻り「描画設定」タブを選択します。

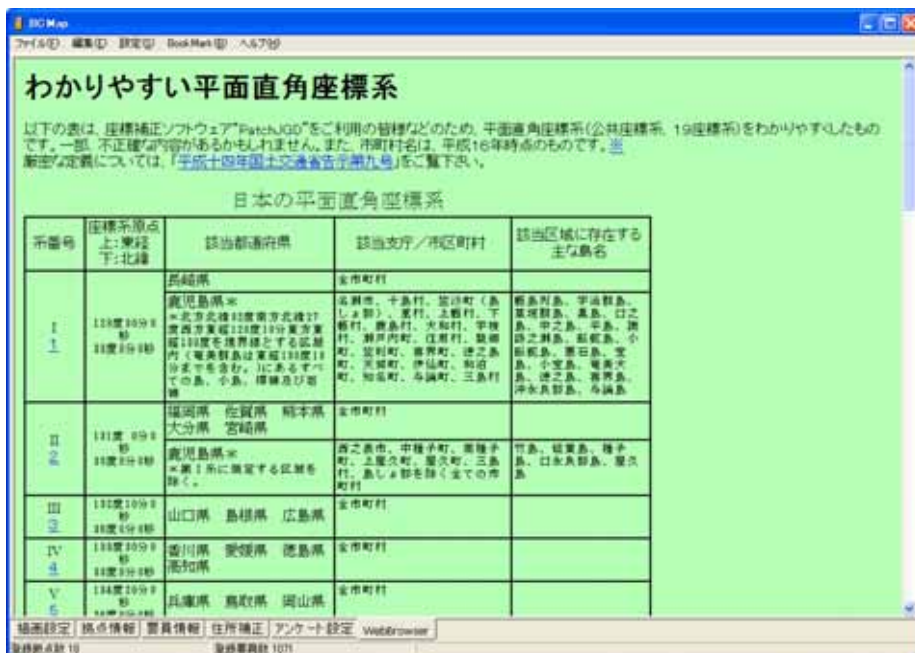


「プリンタ」にはできればカラープリンタやプロッタを指定してください。

「用紙サイズ」は地図を印刷する用紙サイズを選択してください。

「描画範囲」の「座標系」で描画地域の座標系を選択します。

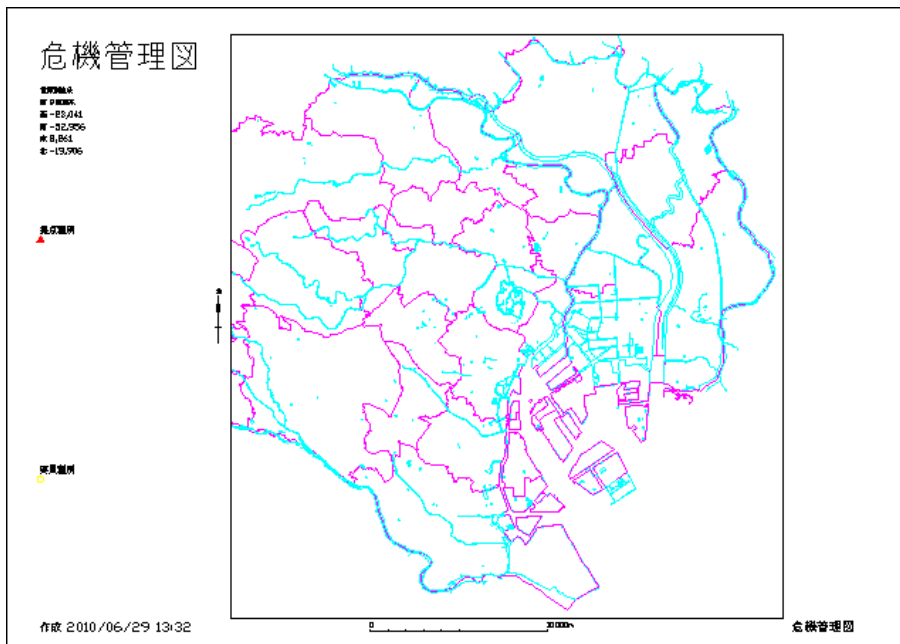
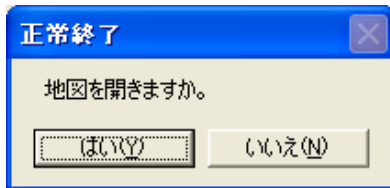
どの座標系が判らない時は「座標系解説」を選択すると、適応範囲が表示されるので、該当する座標系を定め「描画設定」タブで元の画面に戻り「座標系」指定します。



次に、**地図で指定** を選択すると地図が表示されます。
もし、図面が表示されなければ 41 ページ 15 -(カ)

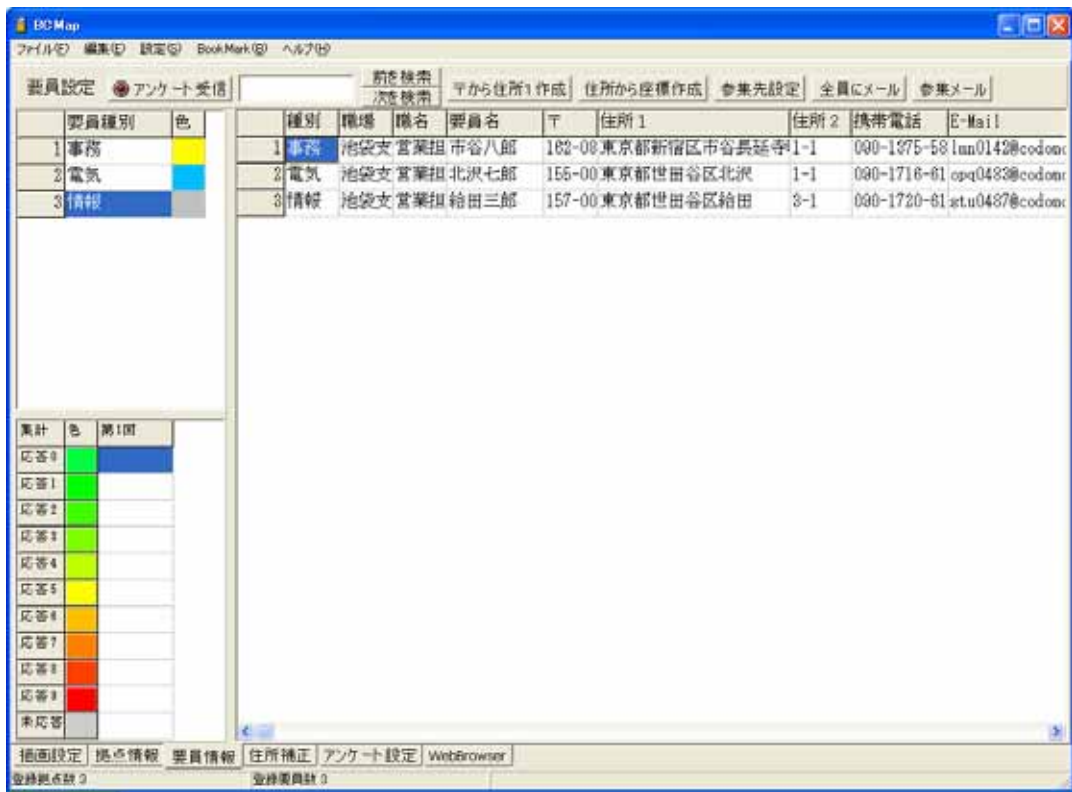


地図の拡大はホイールの回転、地図の移動はホイールを押さえながらマウスを移動。
地図上で描画したい範囲を囲み、「範囲決定」を選択。
元の画面に戻りますので、**図面作成** を選択、しばらく待つと「地図を開きますか。」と聞かれるので「Y」を選択。



地図を表示するソフトが何も起動しないときは 42 ページ 15 -(ケ)
地図に何も表示されないときは 42 ページ 15 -(ク)

- (イ) 要員リストの機能確認
「要員設定」タブを選択



左上の「要員種別」の欄に事業継続の視点で「種別」を登録します。例えば「電気技師」「建築技師」といった専門分野を登録し、緊急時の事業継続に必要な要員を抽出できる様にします。

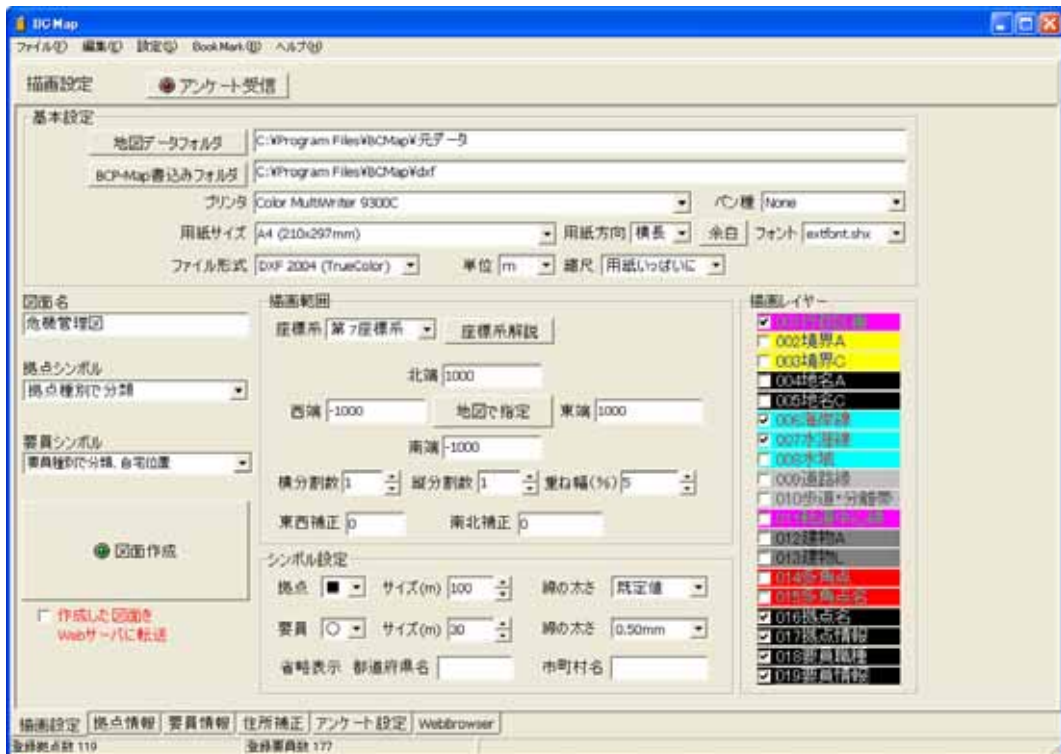
色のセルの上でダブルクリックすると色を変更できます。

要員リストに試験送信につきあってくれる方を数名を登録します。

拠点設定と同様に住所や座標の変換機能を利用してデータを作成し「メニュー」の「ファイル」の「保存」でデータを記録します。

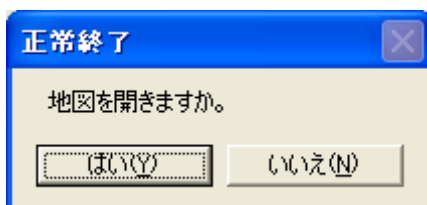
(ウ) 地図の作成テスト

ここまでできたら、図面を作成してみます。



「描画設定」に戻り「図面作成」を選択します。

しばらく待つと「地図を開きますか。」と聞かれますので「y」を選択。



地図を表示するソフトが何も起動しないときは 42 ページ 15 -(ケ)

地図に何も表示されないときは 42 ページ 15 -(コ)

地形は出るが要員位置が出ないときは 42 ページ 15 -(ク)

5 サーバ設定

(ア) メールソフトの設定

BCMap 用のメールを通常のメールソフトで送受信できる様に設定して下さい。
サーバにメールデータが残るように設定してください。

(イ) 送信サーバの設定

「メニュー」の「設定」の「サーバ設定」で設定ウインドを表示。

The screenshot shows the 'サーバ設定' (Server Settings) dialog box. It is divided into four quadrants:

- 送信サーバ (Sending Server):** Port 587, Server name smtp.abcd.co.jp, ID idid, Password ***** (masked), Sender 災害対策本部, Email address xyz@abcd.co.jp.
- 受信サーバ (Receiving Server):** Type POP3, Port 110, Server name pop.abcd.co.jp, ID idid, Password ***** (masked), Email address xyz@abcd.co.jp.
- FTPサーバ (アンケート用) (FTP Server for Survey):** Check '定期的に受信する' (Receive periodically), Server name www.eeee.co.jp, ID bcm, Password ***** (masked), Folder name /public.html, URL http://www.eeee.co.jp/bcm.
- FTPサーバ (図面公開用) (FTP Server for Drawing Release):** Server name www.sv001, ID 123456, Password ***** (masked), Folder name /public.html.

At the bottom, there are two Proxies (プロキシサーバ) sections, each with fields for Server name, Port 21, ID, Password, and Type (set to None).

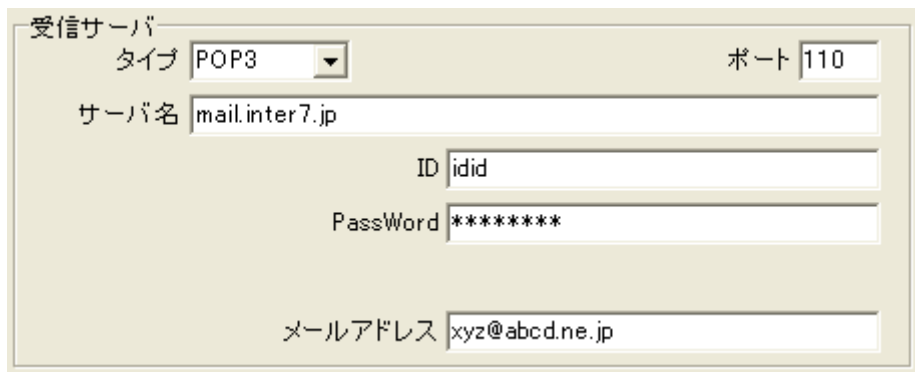
「送信サーバ」にサーバ名、ポート、ID、パスワードを設定して下さい。

The close-up shows the '送信サーバ' (Sending Server) section with the following values:

- Port: 587
- サーバ名 (Server name): smtp.abcd.ne.jp
- ID: idid
- Password: ***** (masked)
- 送信者 (Sender): 災害対策本部
- メールアドレス (Email address): xyz@abcd.ne.jp

(ウ) 受信サーバの設定

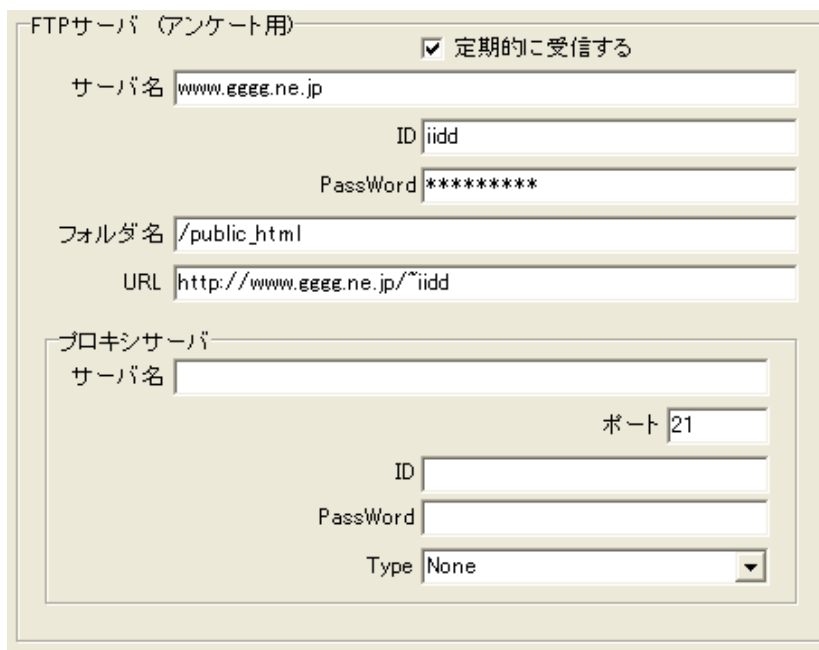
「サーバ設定」の、「受信サーバ」も同様に設定します。



(I) Web サーバの準備

要員への質問文を Web サーバに置きます。Web サーバに BCMap 専用の領域を設けてください。

用意したアドレスを「FTP サーバ (アンケート用)」の「URL」に設定します。



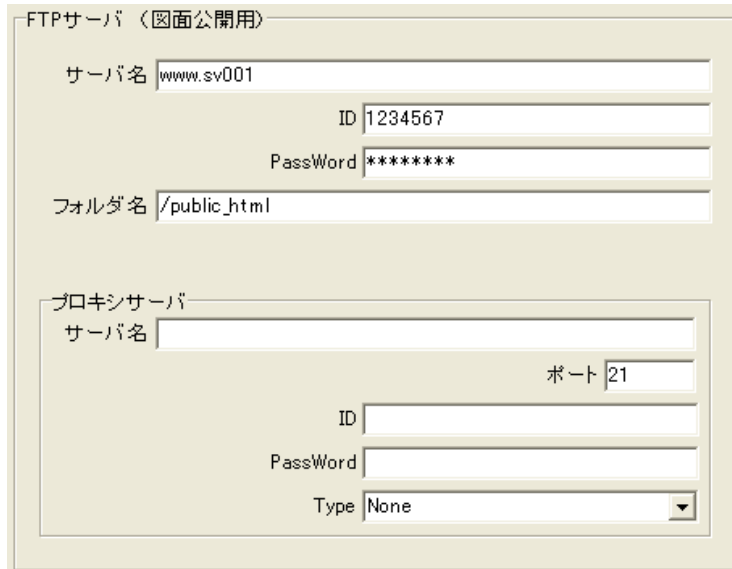
(オ) FTP サーバ (アンケート用) の準備

要員へのアンケート文は FTP で Web サーバに転送します。「サーバ設定」の「FTP サーバ」にサーバのアドレス、ID、パスワードなどを設定します。

(カ) FTP サーバ（図面公開用）の準備

作成した地図を Web サーバに転送できます。必要ならサーバのアドレス、ID、パスワードなどを設定します。

設定が整ったら「OK」を選択。



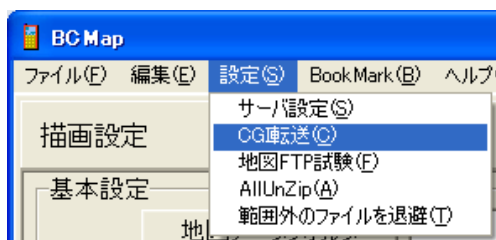
(キ) プログラムの転送

Web サーバ上に プログラムを転送します。

「メニュー」の「設定」の「CGI 転送」ボタンを選択します。

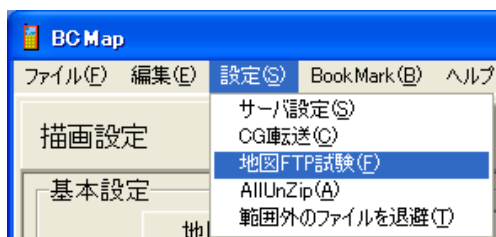
ここでセキュリティソフトから警告が出ても続行して構いません。

転送に失敗したら 43 ページ 15 -(シ)



(ク) 試験送信

図面を公開する予定なら「メニュー」の設定の「FTP 送信テスト」を選択。



失敗したら 43 ページ 15 -(ス)

(ケ) 送信テスト

「アンケート設定」タブで第1回の質問文を確認します。

「試験送信先」に自分の携帯アドレスを設定。

試験送信 を選択

送信に失敗したら 43 ページ 15 -(セ)

セキュリティ緩和などの操作が必要な場合は緊急時操作編に追記して下さい。

(ク) 応答テスト

各携帯電話でメッセージに従い、アンケートに回答。

様 下記のリンクを選択 してください http://www.xxxx.net/ ~yyyyy/bcq.cgi?guid =on&q=1&from=abc @xyz.ne.jp	位置を選択 自宅 職場 GPS その他	状況をお知らせ下さい 無事 軽傷 重傷 救援必要
--	---------------------------------	--------------------------------------

アンケートが表示できない場合や、回答が送信できない場合は 43 ページ 15 -(ク)
セキュリティ緩和などの操作が必要な場合は緊急時操作編に追記して下さい。

(カ) アンケート受信テスト

試験受信 ボタンを選ぶとアンケートの応答を受信します。

応答内容が表示されます、携帯電話で答えた内容が表示されれば成功。

うまく受信できない時は、43 ページ 15 -(カ)

(キ) 同報送信テスト

うまく送信できたら **第1回 同報メール送信** を選択します。

全ての要員にメールが送信されるはずです。

送信に失敗したら 43 ページ 15 -(キ)

(ク) 受信テスト

「要員情報」で「アンケート受信」ボタンを選ぶと各要員のアンケート結果が第1回
のセルに表示されます。

もしエラーが表示されたら「受信サーバ」の設定を良く確かめてください。

エラーが表示されたら 43 ページ 15 -(ク)

(e) 地図の作成

「描画設定」で「要員シンボル」を「第 1 回答で分類」に設定し、「図面作成」を選択。しばらく待つと「地図を開きますか」と表示されるので「y」を選択。

地図が表示され、要員の応答位置に回答番号が反映されていれば成功。

失敗したら 44 ページ 15 -(t)

(v) 地図のアップロード

作成した地図を Web サーバにアップロードする場合は、「描画設定」の「作成した図面を Web サーバに転送」にチェックを入れます。

「図面作成」を選択。しばらく待つと「地図を表示しますか」と表示されます。この時点で転送されています。

セキュリティ緩和などの操作が必要な場合は緊急時操作編に追記して下さい。

失敗したら 43 ページ 15 -(s)

他の PC で転送先のアドレスを指定し、地図が表示されれば成功。(TrueView が必用)

図面が更新されない時は Internet Explorer のインターネット一時ファイルを削除。

(g) 参集指示メールの発信テスト

特定の要員に参集場所を指定するメールを発信できます。

参集先を選択し右クリックで、要員を近い順に並べます。

参集させる要員名を範囲指定

右クリックで「選択した要員にメール」

メール内容を確認し送信

なお、位置情報のない要員については自宅にいると想定しています。

失敗したら 43 ページ 15 -(u)および緊急時操作編 6,7 ページ

(f) 全員へのメールの発信テスト

「要員情報」タブで **全員にメール** ボタンを選択すると入力画面が表示されます。



セキュリティ緩和などの操作が必要な場合は緊急時操作編に追記して下さい。

標題と本文を設定し「送信」ボタンで全要員に送信します。障害時は 43 ページ 15 -(f)

6 データの登録

(ア) 表編集の補助機能

- ・表の上で右クリックすると、編集を補助する機能が表示されます。
- ・コピー (Ctrl + C)
- ・貼付 (Ctrl + V)
- ・表全体のコピー 「メニュー」の「編集」
- ・下方向へコピー (Ctrl + D)
- ・右方向へコピー (Ctrl + R)
- ・セル消去 (Delete 又は Backspace)
- ・挿入 (範囲指定し先頭番号の上で右クリック、挿入を選択)
- ・削除 (範囲指定し先頭番号の上で右クリック、削除を選択)
- ・並び替え (グレーの項目名の上で右クリック、昇順・降順を選択)
- ・行移動 (行番号のグレーの部分をクリック)

(イ) 拠点種別の登録

正常な動作が確認できたら、いよいよ本格的な登録です。

拠点は事業継続に関わる拠点種別を登録します。事業形態に合わせて登録してください。例：支店、営業所、工場など

種別	拠点名	〒	住所1	住所2	電話	FAX
1 本社	本社	104-00	東京都中央区京橋	1-1	03-123-4567 03	
2 支社	新宿支社	180-00	東京都新宿区西新宿	2-1	03-234-5678 03	
3 営業所	池袋支社	170-00	東京都豊島区池袋1丁目	4-1	03-345-6789 03	
4 営業所	秋葉原営業所	110-00	東京都台東区秋葉原	2-1	03-456-7890 03	
5 営業所	浦田営業所	144-00	東京都大田区浦田	2-1	03-567-8901 03	
6 営業所	練馬営業所	176-00	東京都練馬区練馬	2-1	03-678-9012 03	
7 営業所	有明営業所	135-00	東京都江東区有明	2-1	03-789-0123 03	
8 営業所	品川営業所	108-00	東京都港区港南	2-1	03-890-1234 03	
9 営業所	千住営業所	120-00	東京都足立区千住元町	1-1	03-901-2345 03	
10 営業所	世田谷営業所	154-00	東京都世田谷区豪徳寺	1-1	03-123-4567 03	
11 営業所	葛飾営業所	124-00	東京都葛飾区新小岩	2-1	03-234-5678 03	
12 流通センター	石神井センター	177-00	東京都練馬区石神井町	2-1	03-345-6789 03	
13 流通センター	等々力センター	158-00	東京都世田谷区等々力	2-1	03-456-7890 03	
14 工場	亀戸工場	136-00	東京都江東区亀戸	2-1	03-567-8901 03	
15 工場	板橋工場	173-00	東京都板橋区水川町	2-1	03-678-9012 03	
16 社宅	狹間寮	167-00	東京都杉並区狹間	2-1	03-789-0123 03	
17 重要顧客	顧客A	108-00	東京都世田谷区成城	1-2	03-690-1234 03	
18 重要顧客	顧客B	152-00	東京都目黒区自由が丘	1-1	03-901-2345 03	

(ウ) 拠点の登録

拠点の名称、住所、電話番号などを登録して下さい。
情報が揃ったら座標変換を行います。
変換には1件5秒必要です。

(I) 被害度の色設定

被害程度別の色を登録して下さい。デフォルトのままでも構いません。

(オ) 要員種別の登録

「要員情報」のタブを選択し、要員の種別を登録して下さい。例：事務、電気、機械、情報など。

(カ) 要員の登録

要員の種別、職名、氏名、住所、携帯番号、携帯メールアドレスなどを登録。
情報が揃ったら座標変換を行います。
変換には1件5秒必要です。

(キ) 応答の色設定

応答番号に対応する色を設定して下さい。デフォルトでも構いません。

要員種別	色	種別	職場	職名	要員名	〒	住所1	住所2	携帯電話	E-Mail
1 事務	黄	1 法律	本社	社長	飯田橋一郎	102-00	東京都千代田区飯田橋	1-1	090-1234-56 abc001	
2 法律	黄	2 事務	本社	副社長	明石二郎	102-00	東京都中央区明石町	2-1	090-1235-56 bod001	
3 経済	黄	3 事務	本社	人事課	赤坂三郎	101-00	東京都港区赤坂	2-2	090-1236-56 cde001	
4 電気	黄	4 法律	本社	経理課	愛住四郎	101-00	東京都新宿区愛住町	4-1	090-1237-56 def001	
5 機械	黄	5 法律	本社	開発部	大塚五郎	100-00	東京都文京区大塚	1-2	090-1238-56 efg001	
6 建築	黄	6 経済	本社	技術部	秋葉原六郎	100-00	東京都台東区秋葉原	2-3	090-1239-56 fgh001	
7 土木	黄	7 法律	本社	営業部	香妻橋七郎	101-00	東京都墨田区香妻橋	3-2	090-1240-56 ghi001	
8 化学	黄	8 経済	新宿支	支店長	青海八郎	100-00	東京都江東区青海	1-2	090-1241-56 hij001	
9 情報	黄	9 土木	池袋支	支店長	荏原一郎	101-00	東京都品川区荏原	1-3	090-1242-56 ijk001	
		10 事務	秋葉原	営業所	青葉台二郎	101-00	東京都目黒区青葉台	2-3	090-1243-56 jkl001	
		11 法律	蒲田管	営業所	池上三郎	101-00	東京都大田区池上	3-3	090-1244-56 klm001	
		12 土木	練馬管	営業所	赤塚四郎	101-00	東京都世田谷区赤塚	4-3	090-1245-56 lmn001	
		13 法律	有明管	営業所	上原五郎	101-00	東京都渋谷区上原	1-4	090-1246-56 mno001	
		14 事務	品川管	営業所	新井六郎	101-00	東京都中野区新井	2-4	090-1247-56 nop001	
		15 土木	千住管	営業所	阿佐谷七郎	101-00	東京都杉並区阿佐谷北	3-4	090-1248-56 opq001	
		16 土木	世田谷	営業所	池袋八郎	101-00	東京都豊島区池袋	1-4	090-1249-56 pqr001	
		17 法律	葛飾管	営業所	赤羽一郎	101-00	東京都北区赤羽	1-5	090-1250-56 qrs001	
		18 法律	石神井	センタ	荒川二郎	101-00	東京都荒川区荒川	2-5	090-1251-56 rst001	
		19 法律	等々力	センタ	相生三郎	101-00	東京都板橋区相生町	2-8	090-1252-56 stu001	
		20 法律	亀戸工	工場長	旭丘四郎	101-00	東京都練馬区旭丘	1-2	090-1253-56 tuv001	
		21 法律	板橋工	工場長	青井五郎	101-00	東京都足立区青井	1-5	090-1254-56 uvw001	
		22 経済	荏原支	支店長	香戸六郎	101-00	東京都葛飾区香戸	2-8	090-1255-56 vwx001	

7 住所補正

(ア) 住所補正の登録

座標変換できなかった住所は誤字脱字が無いかチェックして下さい。

修正した住所の上でクリックし、「住所から座標を作成」を選択。

座標変換できなかった住所は個別に座標登録できます。

要員情報の「座標」の上で右クリックし、昇順に並べ替えると座標が空白の行が上に集まりますので、住所1、住所2を範囲指定し、Ctrl + C でコピー、

「住所補正」のタブを選択、必要な行数を挿入し Ctrl + V で住所を貼り付けます。



地図を表示 を選択し当該場所の地図を表示させます。



場所が決まったら、目標場所でダブルクリックします。

目標場所の緯度、経度が表示されます。緯度・経度のウインドが表示されない時は、タスクバーの Internet Explorer を切替えてみてください。

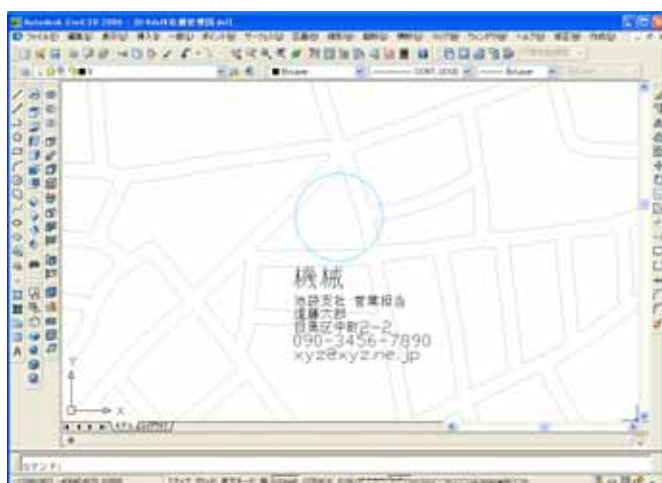


2行目の緯度、経度をコピーし「住所補正」のタブを選択、緯度経度のセルに貼り付けます。

住所補正の登録が終わったら元のリストに戻り、「住所から座標を作成」を選択。「既存の座標をクリアしますか」で必ず「N」を選択、座標が追加されます。

(1) 地図描画確認

データが登録できたら描画を確認します。「描画設定」タブを選択し、「要員シンボル」を「要員種別で分類、自宅位置」を選択「図面作成」を選択すると地図ファイルが生成され、「地図を開きますか」と聞かれるので「y」を選択。地図が表示されたら拠点、要員の位置が正確に表示されているか確認して下さい。



8 TruView の操作

(ア) TrueView の起動

BCMap の地図は CAD の形式で出力されます。これは拡大・縮小を自由に行ない、必要な職種の要員のみを表示する制御を容易に行うためです。普段 CAD を使った事のない方には事前の訓練が必要になりますが、それほど難しいものではありません。ぜひお試しください。

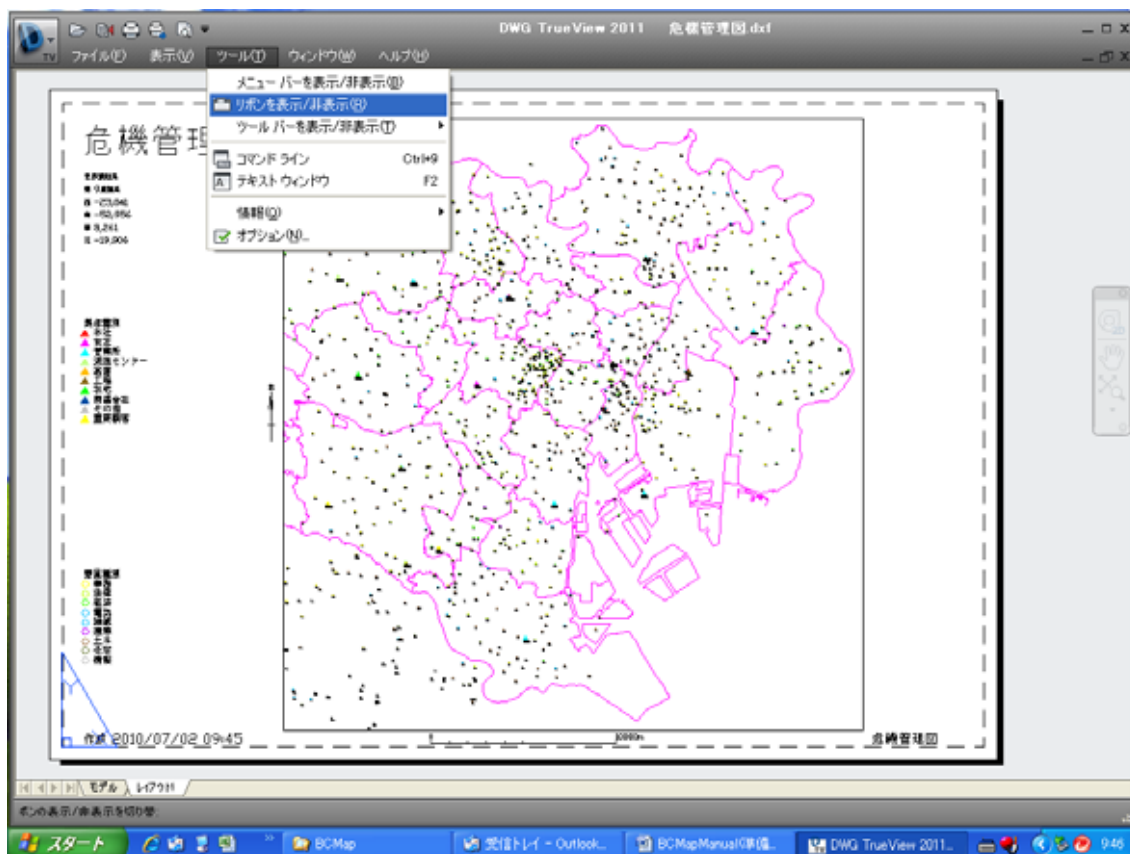
TrueView にはたくさんのバージョンがありますが、TrueView2011 で説明します。

「図面作成」の時、「地図を開きますか。」と聞かれますので「y」を選択。

「.dxf」に関連付けられたアプリケーションが起動します。

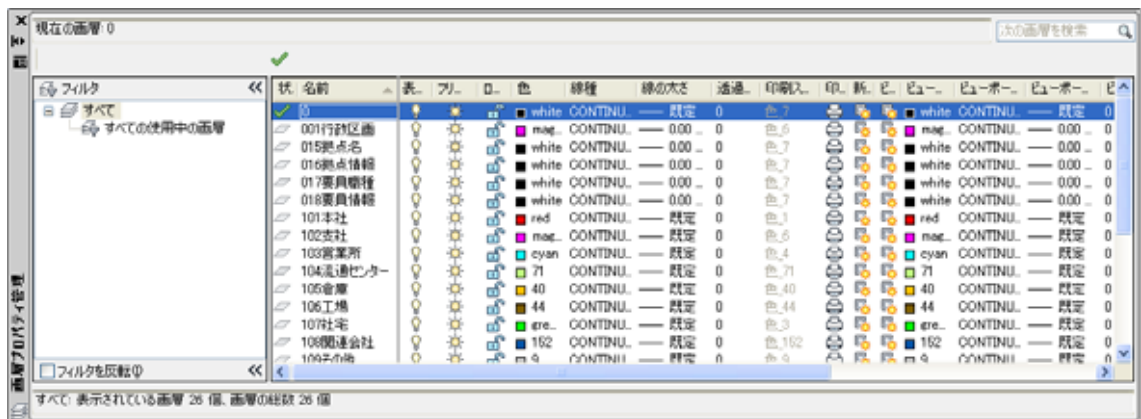
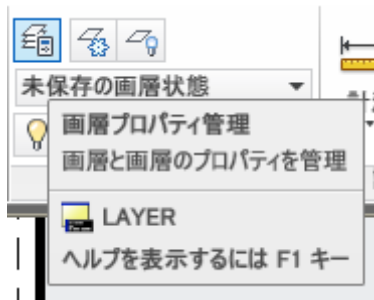
(イ) リボンの表示

もし、リボンが表示されていなかったら、「メニュー」の「ツール」の「リボンを表示 / 非表示」で表示させて下さい。



(ウ) 画層の制御

画層プロパティ管理を選択すると、画層の一覧が表示されます。



拠点種別や要員種別の画層ができてはいるはずですが。

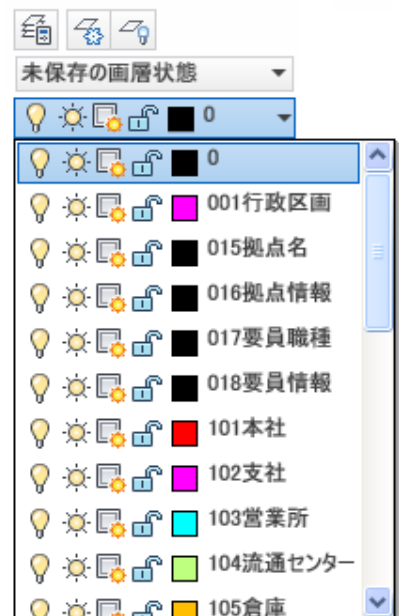
各画層の表示を切替えると地図上の表示、非表示が切替
えられます。

例えば、電気技師だけを表示するという事も容易です。
また、地図描画時に要員シンボルを「アンケートの応答
で分類」で描画すれば、回答別のレイヤーになるので、
被害の大きい位置だけを表示することも容易です。

CTRL+A を使い画層全体を範囲指定してから表示 / 非
表示を制御すると早いです。

左上の×ボタンで終了します。

ウインドを開かず、画層の切り替えを直接指定すること
も可能です。



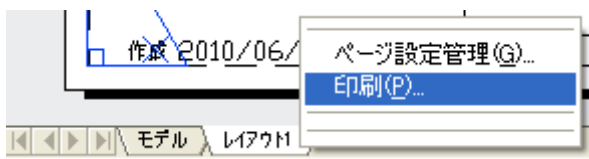
(I) 地図の拡大、移動

地図上でマウスホイールを回すと拡大 / 縮小、

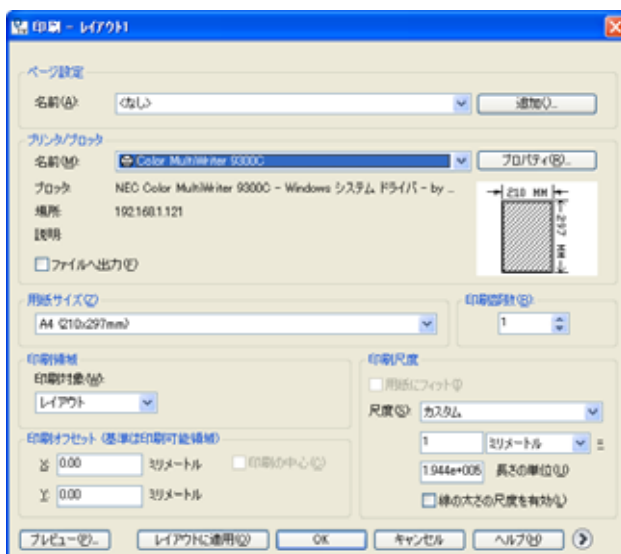
ホイールを押さえながらマウスを移動すると、地図の移動ができます。

(オ) 地図の印刷

「レイアウト」タブの上で右クリックして「印刷」を選択。



印刷ダイアログボックスが表示されます。描画時の設定が反映されていますので通常そのまま「OK」で印刷します。

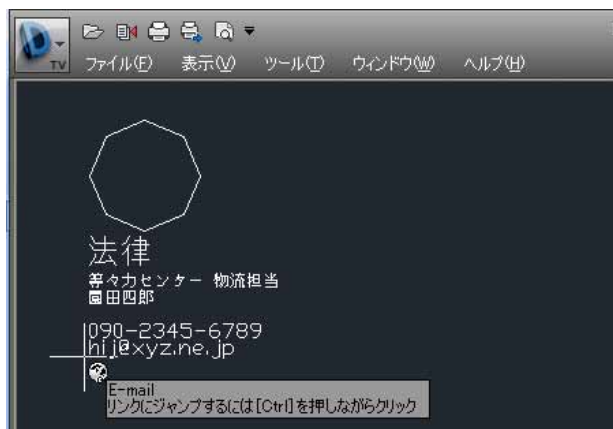


(カ) メールの発信

左下の「モデル」タブを選択。



ホイールを回して、要員を拡大表示します。

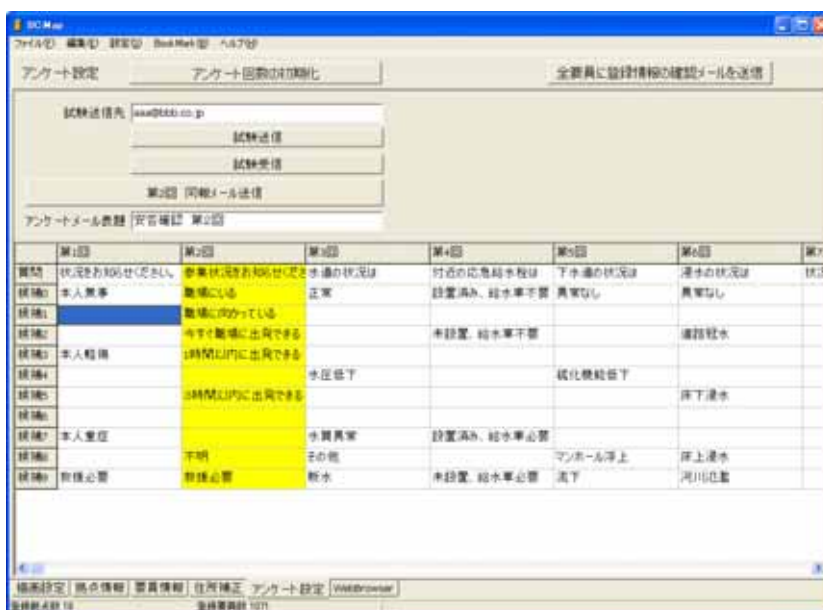


Ctrl を押しながらメールアドレスをクリックするとメールを発信できます。

9 アンケート文設定

(ア) アンケート文の設定

「アンケート設定」のタブを選択すると、アンケート文が表示されます。
 黄色い表示より左側は既には送信済み、黄色が今回送信、右側は次の送信予定文です。
 「F2」キー又はダブルクリックでアンケート文の修正モードになります。



(イ) アンケート文の準備

緊急時に適確なアンケートを発信できれば、事業継続に役立ちます。
 アンケート文は災害、事故、事件など様々な状況を想定し、準備しておいて下さい。
 アンケートは選択式です、該当項目が無ければ回答できません。必ずどれか選択できる質問を用意して下さい。

アンケートの例

質問	安否を選択	出社状況は	職場の状況は	原材料の在庫は
候補0	無事	職場にいる	無事	8日以上
候補1			1時間で復旧	7日
候補2		1時間以内に出発	3時間で復旧	6日
候補3	軽傷		6時間で復旧	5日
候補4		3時間以内に出発	半日で復旧	4日
候補5			1日で復旧	3日
候補6	重症	6時間以内に出発	2日で復旧	2日
候補7			4日で復旧	1日
候補8		不明	7日で復旧	なし
候補9	救援必要	出社不可能	不明	不明

アンケート例

伝染病発症状況	同業者の状況	周辺道路の状況	電力
健康	損傷なし	正常	正常
回復中			
	一部損傷	渋滞	電力不安定
疑いあり			
			時々停電
	大破	通行困難	
家族発症			
		通行量なし	
本人発症	操業停止	通行不可	停電

アンケート例

支援の必要な物資	応援の必要人員	二次災害の可能性	建物の損傷
水	不要	ない	被害なし
食料	1人		建物利用可能
衣類	2人		
寝具	4人	低い	
医薬品	8人		建物利用に制限
テント	16人		
暖房器具	32人	高い	
現金	64人		
トイレ	大量		建物使用不可
その他	不明	非常に高い	建物倒壊

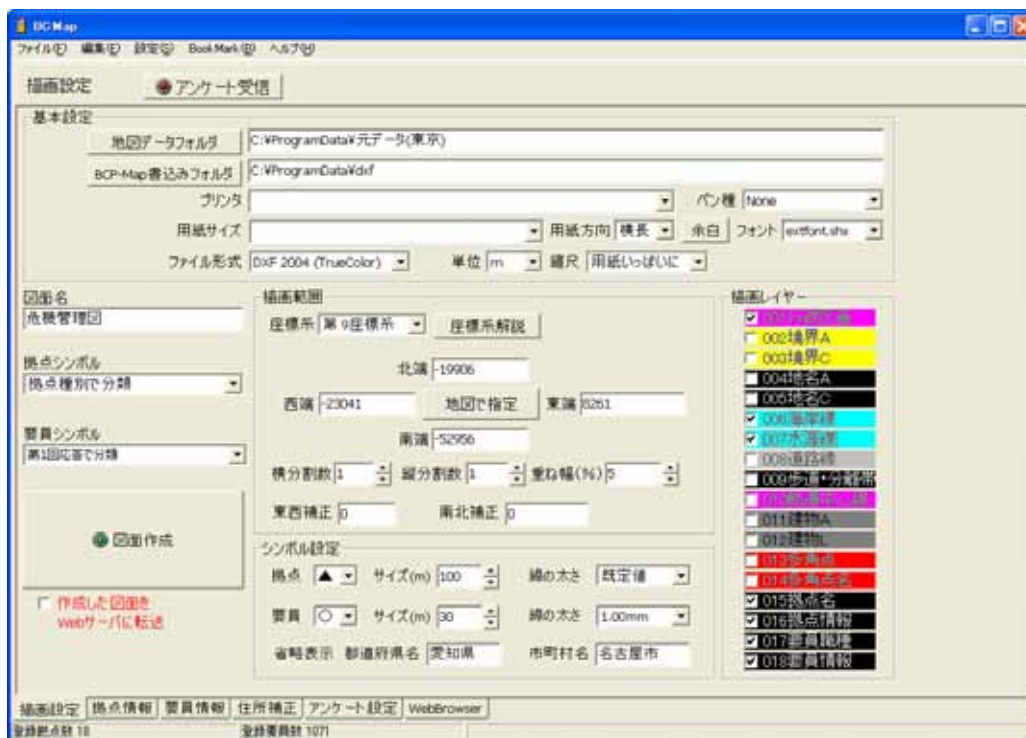
アンケート例

訓練通知受信時刻			
10時05分までに			
10時10分までに			
10時15分までに			
10時20分までに			
10時25分までに			
10時30分までに			
10時40分までに			
10時50分までに			
10時50分以後			
不達			

10 描画設定

(ア) 基本設定

地図はパラメータにより様々な表現が可能です。「描画設定」タブを選択し、色々試して見て下さい。



「地図データフォルダ」は地図データのあるフォルダを指定します。通常は¥BCMapの下の「元データ」フォルダを指定します。

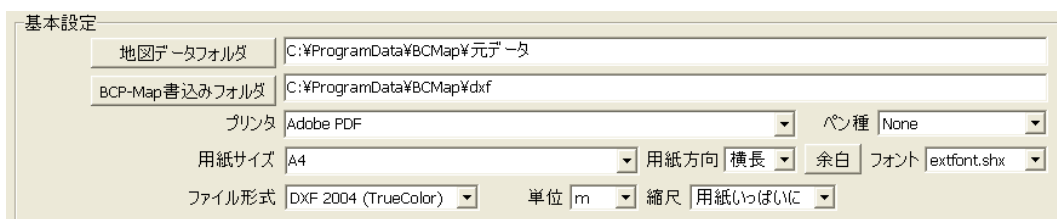
「BCMap 書き込みフォルダ」は地図データを保存するフォルダを指定します。一般には¥BCMapの下の dxf フォルダを指定します。

プリンタは図面を印刷するプリンタを選択します。

ペン種は CAD ソフトに適合するペン種を選択します。

用紙サイズは図面を印刷する用紙サイズを選択。

用紙方向は図面を印刷する方向を選択。



余白は通常 0 mm で良いのですが、まれに余白の小さなプリンタがあるので調整できるようにしました。印刷してみて余白が小さい様なら調整します。



フォントは ExtFont.shx 又は ExtFont2.shx をおすすめします。地名には第 2 水準の文字も多く BigFont では表示しきれません。

ファイル形式は CAD の性能に合わせて。できるだけ DXF2004 をお使い下さい。

単位は用途に合わせて選択できます。

縮尺は通常「用紙いっぱい」をおすすめします。特定の縮尺で描画することも出来ますが、CAD データですからあとで自由に調整可能です。

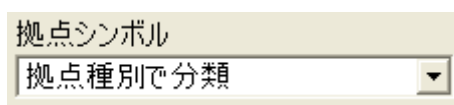
(f) 図面名

図面の左上と右下に図面名が描画されます。また作成される地図データのファイル名にも使われます。ファイルに使用できない文字は図面名にも使えません。



(g) 拠点シンボル

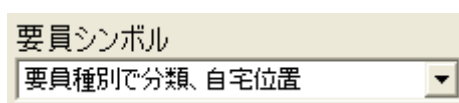
拠点の色を、種別の色で描画するか、被害度の色で描画するか選べます。



(I) 要員シンボル

要員の描画位置は自宅か応答位置かを選べます。

また、種別の色かアンケートの応答内容の色かも選択出来ます。

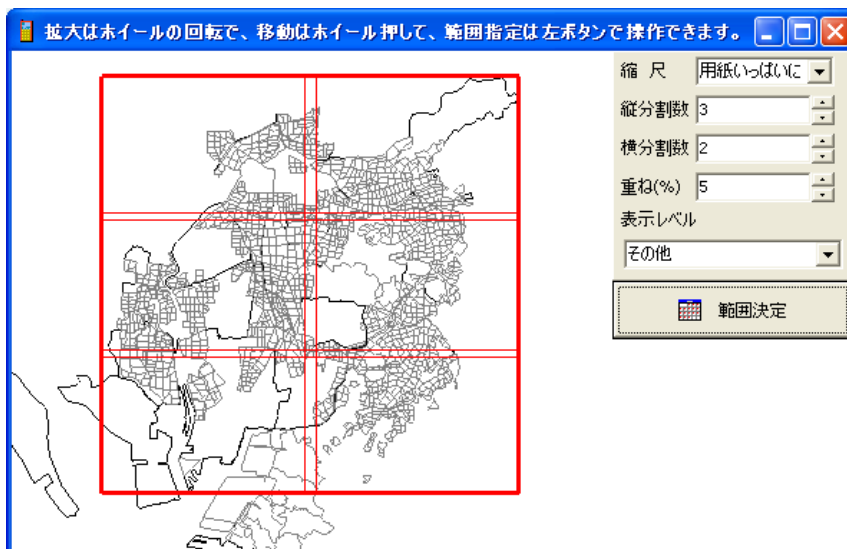


(オ) 描画範囲

座標系を選択します。座標系の割り当てが判らないときは「座標系解説」を選択すると、各座標系の適用地域が表示されます。

描画範囲の上下左右を座標値で指定します。数値で指定するのは難しいので通常は地図上で描画したい範囲を設定します。

「地図で指定」を選ぶと地図が表示されます。



マウスのホイールをまわすと拡大・縮小、ホイールを押さえながらマウスを動かすと地図の移動ができます。

描画したい範囲まで表示を拡大したら、「道路標示（時間を要します）」を選択。

画面に道路が表示されるので、正確に位置を指定できます。

描画したい範囲を赤い枠で囲んだら横分割、縦分割、重ね幅を調節してみてください、図面の分割イメージが図上に表示されます、範囲と分割方法が決まったら「範囲決定」を選択し元の画面に戻ります。

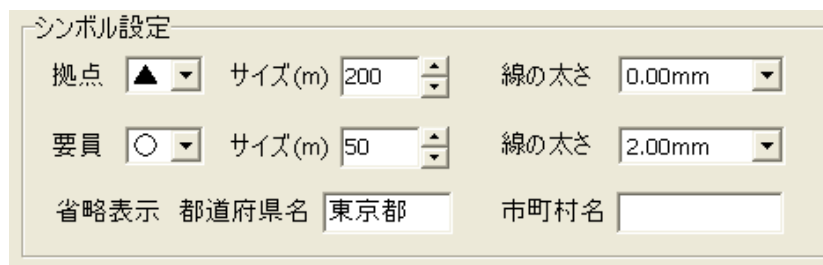
「東西補正」、「南北補正」は古い測地系に戻したい時に簡易的に位置を平行移動させる機能です。関連する図面の座標が日本測地系か世界測地系かを調べてみてください。2000年以降は基本的に世界測地系を標準としているはずですが。

(カ) シンボル設定

拠点、要員の地図上での形、大きさ、線の太さを指定します。

要員の線を太くしておくこと、面的に表現できます。

また、住所表示で特定の地名を省略できます。



シンボル設定

拠点	▲	サイズ(m)	200	線の太さ	0.00mm
要員	○	サイズ(m)	50	線の太さ	2.00mm
省略表示	都道府県名	東京都	市町村名		

(キ) 描画レイヤー

地図に描画する対象を選択できます。チェックを入れたレイヤーのみ描画されます。

右クリックで色を設定できます。DXF2004 では True カラーが利用できます、

DXF2000 では 255 色しか選択できません。DXF JW_CAD では 9 色しか選べません。

広い範囲を描画する場合は行政区画、海岸線、水涯線、少し狭い範囲では道路縁も、さらに狭い範囲では歩道・分離帯、建物まで描画するのがおすすめです。

地震や水害時には河川を横断できない事もあります。

水涯線は重要ですので、ぜひ描画してください。



描画レイヤー

<input checked="" type="checkbox"/>	001行政区画
<input type="checkbox"/>	002境界A
<input type="checkbox"/>	003境界C
<input type="checkbox"/>	004地名A
<input type="checkbox"/>	005地名C
<input checked="" type="checkbox"/>	006海岸線
<input checked="" type="checkbox"/>	007水涯線
<input type="checkbox"/>	008道路縁
<input type="checkbox"/>	009歩道・分離帯
<input type="checkbox"/>	010軌道中心線
<input type="checkbox"/>	011建物A
<input type="checkbox"/>	012建物L
<input type="checkbox"/>	013多角点
<input type="checkbox"/>	014多角点名
<input checked="" type="checkbox"/>	015拠点名
<input checked="" type="checkbox"/>	016拠点情報
<input checked="" type="checkbox"/>	017要員職種
<input checked="" type="checkbox"/>	018要員情報

(ク) 描画設定の保存

設定が確定したら「メニュー」の「保存」で設定値を保存して下さい。起動時に復元されます。

11 大規模試験

(ア) 要員に防災訓練メールの送信

いよいよ、要員にメールを発信する試験です。

アンケート設定タブを選び、第1回のアンケート文を訓練用に設定します。

メール配信に要する時間を見ておくと、実際の運用時の目安になります。

迷惑メールとして破棄されないよう、要員に事前に周知してください。

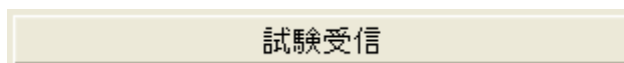
最初に担当者自身の携帯に試験メールを発信し、



試験送信先 aaa@bbb.co.jp

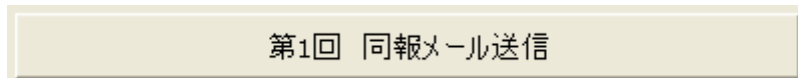
試験送信

試験受信で結果を確かめます。



試験受信

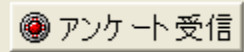
試験受信が正常に出来たら全員に送信します。



第1回 同報メール送信

同報メールに失敗したら 43 ページ。15 -(フ)

(イ) アンケート応答を受信

送信から数分経過したら、「要員設定」の  アンケート受信 を選択。

アンケートの応答内容が要員リストの右側に表示されます。

受信が終了すると、左下の集計結果も更新されます。

(ウ) アンケート応答で地図を描画

「描画設定」の「要員シンボル」で「第1回の応答で分類」を選び「図面作成」を選択。しばらく待つと「地図を表示しますか」と表示されるので「y」を選択。

地図が表示され、要員の応答位置にアンケートの回答番号の色が反映されていれば成功。

(エ) メールアドレスの不備を修正

「要員情報」タブで応答の無い要員のメールアドレスを点検して下さい。

アドレスを修正したら、マウスを右クリックし「選択した要員にメール」を選択し個別に送信試験ができます。

12 維持管理

(ア) 拠点のデータ管理

拠点の名称や電話番号、住所などに変更があれば「拠点設定」の「拠点リスト」で修正し、「メニュー」の「ファイル」の「保存」を選択。

住所に変更があったときは変更のあった行で「右クリック」し「住所から座標変換」を実行してください。

修正が終わったら「メニュー」の「ファイル」の「保存」を選択。

(イ) 要員のデータ管理

要員の氏名や携帯アドレス、住所などに変更があれば「要員設定」の「要員リスト」で修正します。住所に変更があったときは変更のあった行で「右クリック」し「住所から座標変換」を実行してください。

参集先も見直してください。

修正が終わったら「メニュー」の「ファイル」の「保存」を選択、

(ウ) 登録情報の更新

人事異動の時期などには「アンケート設定」の「登録情報の確認」で全要員に登録情報の確認メールを配信できます。配信から少し時間をおいて BCMPPost.exe を起動しデータを更新します。

更新先	種別	部署	職名	要員名	〒	住所1	住所2	携帯電話	E-Mail	参集先	備考1
	法律	本社	社長	森田 誠一郎	102-007	東京都千代田区森田	1-1	000-1204-5676		秋葉原営業所	
	事務	本社	副社長	明石 二郎	102-008	東京都中央区明石町	2-1	000-1225-5676		本社	
	事務	本社	人事課長	森田 三郎	101-003	東京都港区赤坂	3-2	000-1236-5600		本社	
	法律	本社	経理課長	渡辺 田部	101-004	東京都新宿区渡辺町	4-1	000-1207-5691		駒込支社	
	法律	本社	開発部長	大塚 五郎	100-001	東京都文京区大塚	1-2	000-1230-5681		池袋支社	
	経済	本社	経理部長	秋葉原 六郎	100-000	東京都台東区秋葉原	2-3	000-1230-5600	morita-shin2@	秋葉原営業所	
	法律	本社	営業部長	吾妻 七郎	101-004	東京都墨田区吾妻橋	3-2	000-1240-5604		亀戸工場	
	経済	新宿支社	支店長	香海 八郎	100-001	東京都江東区香海	1-2	000-1241-5605		有明営業所	
	土木	池袋支社	支店長	荻原 一郎	101-002	東京都品川区荻原	1-0	000-1242-5606		品川営業所	
	事務	秋葉原支社	営業所長	香葉台 二郎	101-006	東京都葛飾区香葉台	2-0	000-1243-5607		世田谷営業所	
	法律	瑞田支社	営業所長	池上 三郎	101-002	東京都大田区池上	3-0	000-1244-5608		瑞田営業所	
	土木	練馬支社	営業所長	赤城 四郎	101-003	東京都世田谷区赤城	4-0	000-1245-5609		世田谷営業所	

「受信」ボタンを押すと、上の段に受信データが表示され、下部に既存の登録データが表示されます。

変更箇所は黄色で表示されます。リストに無い職種や職場名、メールアドレスは赤で表示されます。更新先の特定できない場合は更新先が赤で表示されます。

The screenshot shows a software window titled 'Form1' with a menu bar and a toolbar. The main area contains two tables. The top table, '受信データ' (Received Data), has columns for '更新先' (Update Source), '種別' (Type), '職場' (Workplace), '職名' (Job Title), '要員名' (Employee Name), '〒' (Postal Code), '住所1' (Address 1), '住所2' (Address 2), '携帯電話' (Mobile Phone), and 'E-Mail'. The first row is highlighted in yellow. The second row has '更新先' and 'E-Mail' in red. The third row has '更新先' and 'E-Mail' in red. The fourth row has '更新先' in red. The bottom table, '登録データ' (Registered Data), has columns for '種別', '職場', '職名', '要員名', '〒', '住所1', '住所2', '携帯電話', 'E-Mail', '事業先' (Business), and '備考1' (Remarks). It contains 7 rows of data.

出来るだけ赤が無くなる様、受信データを修正します。

要員種別や拠点種別、拠点名もタブを切替えて修正できます。

The screenshot shows a horizontal tabbed interface with four tabs: '拠点種別' (Base Type), '拠点リスト' (Base List), '要員種別' (Employee Type), and '要員リスト' (Employee List). The '要員種別' tab is currently selected.

更新先が特定できない時は氏名や住所をダブルクリックすると候補の行が表示されます。更新先に行番号を設定して下さい。

更新したく無い行は「更新先」の番号を削除します。「更新先」が赤色表示になったら、その行のデータは更新されません。

「データ更新」を選ぶと登録データを修正し登録します。

修正しなかったメールは上部に残ります。

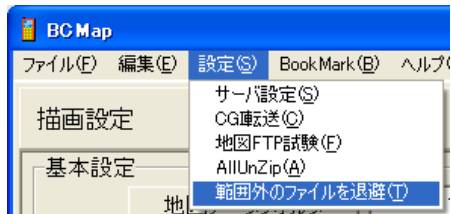
不要なメールはメールソフトを使って削除してください。

BCMPPost を終了し BCMap.exe を起動します。住所変更のあった行は座標が消えていますので、「住所から座標作成」を選び座標を補ってください。

(I) 不要なデータの退避

描画範囲外のデータは退避させる事ができ、描画速度が多少向上します。

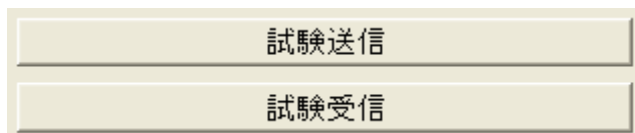
描画範囲を確認。次に「メニュー」の「設定」の「不要データの退避」を選びます。



(オ) サーバ接続の確認

時々試験送信や試験受信、メールソフトによるメール受信を行って下さい。

データ更新が数ヶ月無いと、突然アクセス制限が加わるサイトもあります。



(カ) 迷惑メールの削除

メールソフトを使い、迷惑メールを削除して下さい。

(キ) 防災訓練の活用

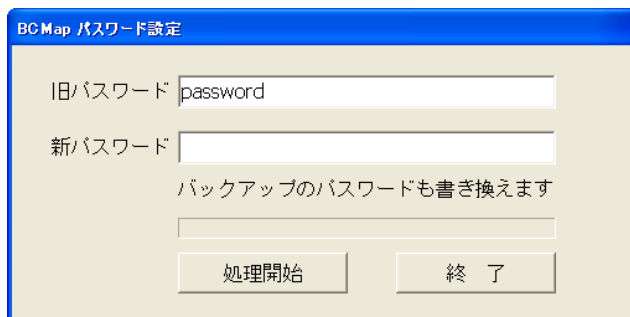
防災訓練を行う際には、ぜひ BCMap のアンケート機能を利用して下さい。

普段から要員に慣れてもらう事ができます。そして、BCMap の性能をご確認下さい。

(ク) パスワードの変更

パスワードは時々変更して下さい。

BCMap を終了し、BCMPass.exe を起動。旧パスワードと新パスワードを設定し処理開始を選択するとパスワードが変更されます。



(ケ) ファイルのバックアップ

通常のデータの保存とは別にデータのバックアップ機能があります。「メニュー」の「バックアップ」を選ぶとデータファイル名の先頭に日付をつけて保存します。バックアップファイルを他のフォルダに移動すると、パスワードの変更は連動しなくなり、古いパスワードも忘れないよう管理する必要が生じます。



(ク) バックアップの戻し方

BCMap を終了します。

拠点種別.bcm、拠点名.bcm、要員種別.bcm、要員名.bcm、住所補正.bcm、同報文.bcm のファイル名に日付を付けておきます。

復元したいファイルの日付部分を削除します。

BCMap を起動すると古いデータが復元されているはずです。

他のフォルダからバックアップを戻したときは、BCMPass.exe を使い、一旦古いパスワードに変更し、さらに新しいパスワードを設定します。

(カ) 地図の元データ管理

国土地理院の地図データは時々更新されますので、数年に一度は入れ替えて下さい。

(キ) BCMap の複製

BCMap 用のパソコンが損傷を受ける可能性もあります。複製をどこかに置けば、より確実な運用が可能です。

アンケートの発信は 1 台の PC に限定して下さい。受信は複数箇所が可能です。

「メニュー」の「設定」の「サーバ設定」の「送信サーバ」の「ID」を削除すると、送信機能は無効になります。

(ク) 活動の準備

参集指示を出しても、拠点の鍵の開け方がわからなければ活動できません。BCMap を生かすためには、日頃から要員の訓練や拠点の準備が必要です。

13 機能の紹介

(ア) 各要員から最も近い拠点を設定

大規模災害時には自分の職場に参集するのではなく、自宅近くの拠点到参集する方が現実的です。そこで各要員から直線距離で最短の拠点を設定する機能です。この設定を参考にして実際の参集場所を決める事ができます。

参集先設定

(イ) 並べ替え

拠点種別、拠点リスト、要員種別、要員リスト、住所補正では並べ替えが可能です。並べたい項目名(グレーの部分)で右クリックし昇順、降順を選択します。元に戻す時は、番号を昇順に並べます。

	種別	職場	職名
1	経済	本	昇順(U) 降順(D)
2	応用化	本庁	次長

並べ替えたまま順序を固定したいときは、ソートの後に先頭行の左端で右クリックして行を挿入します、さらに挿入した行を削除すれば順序が固定されます。

「メニュー」の「ファイル」の「保存」で記録されます。元に戻したいときは「メニュー」の「ファイル」の「再読込」。

1行だけの移動は表の左のグレーの部分をドラッグします。

(ウ) 検索

検索文字を設定し「次を検索」を選ぶと一致するセルにカーソルが移動します。部分一致でも機能します。

<input type="text"/>	前を検索
	次を検索

(イ) 地図表示機能

座標の上で右クリックし、「GoogleMapで表示」を選ぶと、地図が表示されます。

座標	第1区
北緯35.697391度、東経139.0	
北緯35.669351度、東経139.0	
コピー(C)	
貼り付け(P)	
要員を近い順に表示(位置情報)(R)	
要員を近い順に表示(自宅)(S)	
選択した要員にメール(M)	
GoogleMapで表示(G)	
最寄の参集先を設定(Y)	
郵便番号から住所1を作成(Z)	
住所から座標を作成(L)	

14 備考

(ア) 備考欄の活用

要員リストには備考欄が3個用意してあります。事業継続に役立つ情報を設定して下さい。例えば要員の保有資格、災害時の役割、生年月日、血液型など。

(イ) 測量法の規程

作成した図面を公表する場合は、測量法(抜粋)第29・30条の規程により国土地理院の許可が必要です。

詳細は「メニュー」の「BookMark」の「測量法 29,30 条」で表示されます。

(ウ) 個人情報の保護

このソフトが扱うデータには個人情報が多く含まれます。データは暗号化して記録していますが、それだけでは万全ではありません。パスワードの管理や利用者の限定、パソコンを廃棄する際のデータ消去など、個人情報が漏洩することの無い様、厳格な管理を行い、個人情報の保護に関する法律を遵守してください。

(エ) 設定の支援

BCMap は設定の難しいソフトウェアです。作者も協力いたしますのでご連絡下さい。

(オ) BCMap の弱点

このソフトウェアの情報伝達には、メールサーバ、FTP サーバ、Web サーバ、インターネット接続、携帯電話網が稼動している必要があります。多くのサービスが正常に稼動しなければ機能しないのは弱点だと思います。

(カ) BCMap のアンインストール

BCMap のフォルダを削除するだけです。レジストリには何も書き込んでいません。

(キ) お願い

ソフトウェアの不具合が発見された場合、ご連絡をいただくとありがたいです。私の開発環境では携帯電話について、全てチェックすることはとても不可能です。新たなシリーズについても出来るだけ予防したつもりですが、動作しない機種がありましたら、ぜひご連絡をお願いいたします。

(ク) 連絡方法

質問、要望等は掲示板に書き込んで下さい。

「メニュー」の「ヘルプ」の「掲示板表示」を選択すると掲示板が表示されます。

(ケ) ソフトウェアの著作権

- ・ 配布ファイル名 bcm.exe
- ・ ソフトウェア名 BCMap Version 1.0 (事業継続地図作成ソフトウェア)
- ・ 著作権者名 森田伸二
- ・ 動作環境
OS : Windows 2000、Windows Xp、Windows Vista、Windows 7 等
DXF 形式のファイルを表示できる環境
インターネットの各種サービスを使える環境
InternetExplorer はバージョン 6 以上が必要です。
- ・ 他のサーバへの転載、フロッピーディスクや CD-ROM、DVD 等の媒体による配布、書籍・雑誌への掲載、商品への添付も可能です。
- ・ 改変は認めません、ただし CGI(bcq.cgi bcq1.cgi bcs.cgi)および BCMapManual(緊急時操作編).doc については改変を認めます。
- ・ 使用に対する対価は無償
- ・ このソフトウェアに起因する障害について、作者はいっさい補償いたしません。

BCMap version 1.0 Copyright(C) 2010 Morita Shinji. All rights reserved.

(ク) 測量成果の使用承認

この説明書に掲載された地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した(承認番号 平 22 業使、第 263 号)

15 ヘルプ

(ア) BCM.exe の解凍先を間違えたら

フォルダを移動すれば問題ありません。Vista や Windows7 では「Program Files」が保護されて一時的に予備のフォルダに仮置きされるので、解凍したはずなのに見当たらない時があります。予備フォルダも探してみてください。

(イ) パスワードの変更ができない

旧パスワードが違っていると変更できません。

BCM.exe を解凍し直しデータファイルを上書きしないと解除できません。残念ながら入力されたデータは消滅します。初期パスワードは「password」。

(ウ) 新パスワードで起動しない

パスワードは大文字、小文字も区別します。パスワードを忘れた時は BCM.exe の解凍し直しデータファイルを上書きしないと解除できません。残念ながら入力されたデータは消滅します。パスワードを忘れるとバックアップも開きません、パスワードの管理には気をつけて下さい。

(エ) ダウンロードサービスの画面が出ない

もし、国土地理院のページが表示されないときは「Bookmark」の「CadViewer の入手」を選択し、ホームページが表示できるか試して下さい。

どちらも開かなければ BCGMap の通信がセキュリティ機能でブロックされている可能性があります。

ホームページへの接続が出来ないと、郵便番号変換、座標変換もできません。

(オ) AllUnZip で解凍できない

必要な DLL が欠落している可能性があります。7-Zip.dll を移動した場合は AllUnZip.exe と同じフォルダに 7-Zip.dll を戻して下さい。

(カ) 地図が表示されないとき

「地図で指定」のウインドで地図が表示されない場合は「元データ」フォルダの設定を確認して下さい。設定が正しければ、行政区画のデータが不足しています。元データに -AdmArea- という文字の入ったファイルが無ければ、国土地理院のホームページから「行政区画」のデータをダウンロードして下さい。

2万5000分の1のデータなら必ずあります。

(f) 郵便番号から住所に変換できない

2つの町名をもっている郵便番号や特定の建物専用の郵便番号は変換できません。

(g) 座標変換できない

架空の住所では座標変換できません。

WebBrowserのタブを選択し、変換状況を見る事ができます。

エラーが続くようなら住所の表現に問題があるかもしれません。

(h) 地図表示ソフトが起動しない

パソコンにCADソフトが入っているか調べます。

BCMap¥dx¥xxx.dxfをダブルクリックしてCADソフトが起動すれば、それを利用可能です。

TrueViewをインストールしてあるのに起動しない場合は、

Windowsのスタートメニューから「全てのプログラム」「Autodesk」「DWG TrueView・・・」を選択しTrueViewを一旦起動して下さい。そのまま終了すれば次回から正常に利用できます。

CADソフトがなければTrueViewをインストールします。

BCMapのメニューのBookMarkのCadViewerを選ぶとAutoDeskのホームページが表示されます。TrueViewを検索し、指示に従ってダウンロードします。

インストールには管理者権限が必要です。関係するシステムのインストールを含めるとかなり時間を要します、がんばって下さい。

(i) 地図に何も表示されない

描画範囲が湖や海の場合

レイヤーを何も指定していない

非常に狭い範囲を指定している

座標系を間違えている

などが考えられます。

(j) 要員が表示されない

要員の座標変換を忘れている

範囲指定を間違えている

座標系を間違えている

(シ) CGI 転送できない

ウイルス監視などのセキュリティソフトで FTP がブロックされている
インターネットとの接続部分で FTP がブロックされている
FTP の設定が違っている
対象ファイルが無い (bcq.cgi bcq1.cgi bcs.cgi index.html null.txt)

(ス) 地図 FTP ができない

ウイルス監視などのセキュリティソフトで FTP がブロックされている
インターネットとの接続部分で FTP がブロックされている
FTP の設定が違っている
対象ファイルが無い (null.txt)

(セ) 試験送信できない

ウイルス監視などのセキュリティソフトで通信がブロックされている
インターネットとの接続部分で通信がブロックされている
FTP の設定が違っている
Outbound Port25 Blocking で阻止されている場合、ポートを 587 にします。

(ソ) 携帯電話の表示異常

Perl の動作環境が異なっている
bcq.cgi bcq1.cgi bcs.cgi の先頭行の#!/usr/bin/perl を修正すると動作する事があります。
Web サーバの管理者と相談して下さい。修正後は CGI 転送を行って下さい。

(タ) 試験受信できない

ウイルス監視などのセキュリティソフトで FTP がブロックされている
インターネットとの接続部分で FTP がブロックされている
FTP の設定が違っている

(チ) 同報送信できない

大量のメール発信を抑制する設定になっている。
メールの送信設定が違っている
要員のアドレスを設定していない

(ツ) 参集指示メールを送信できない

参集先を事前に設定していない
大量のメール発信を抑制する設定になっている。
要員のアドレスを設定していない

(f) アンケート受信できない

アンケートはメールサーバと Web サーバと FTP サーバの機能を組み合わせています。
動作しない場合、段階を追って障害箇所を特定する必要があります。

段階 1 要員にメールを発信

要員の携帯電話にメールが届いているか確認

正常に届いていればメールサーバは正常

段階 2 携帯電話のメールから位置情報のページを開く

位置情報のページが表示されているか確認

正常に表示されれば Web サーバは正常

段階 3 携帯電話の画面で GPS を選択し、位置を取得

アンケートページに移行するか確認

正常に表示されれば FTP サーバへの送信も正常

段階 4 携帯電話の画面でアンケートに答える

終了メッセージを確認

正常に終了すれば、Web サーバの記録機能も正常

段階 5 BCMAP でアンケートを受信

アンケート結果が取得できているか確認

¥BCMAP¥answer.txt の日付を確認

最新の日付になっていれば FTP サーバからの受信も正常

段階 6 受信ファイルの確認

¥BCMAP¥answer.txt を開き最後の行の右端の日付を確認

記録内容を確認

例 Q1A3N35.764026E137.500707H0.0 abc@xyz.co.jp 2010/06/07 23:43:45

内容 第 1 回、回答 3、北緯 35.764026 東経 137.500707 標高 0.0、アドレス、時刻

どの段階まで動作しているのか確認し、障害箇所を絞り込みます。

BCMAP のソフトウェアや Perl のプログラム部分の障害が疑われる場合は、お手数ですが作者までご連絡いただければ対策を考えます。

(h) 地図を作成できない

地図データの地域が間違っている

地図データのフォルダが間違っている

地図データを解凍していない